

令和5年11月1日
教育委員会11月定例会資料

協議5号₁



「長野市文化財保存活用地域計画」(案)について

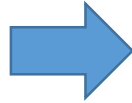


令和5年11月1日
教育委員会事務局 文化財課

1 計画作成の背景

文化財保護法の一部改正

(平成30年)



各市町村で域内の文化財の保存と活用に関する総合的な計画（文化財保存活用地域計画）を作成し、文化庁の認定を受けることができる。



平成31年施行以降、認定を受けた全国の自治体数・・・119市町

(長野県内・・・4市)



松本市・上田市・千曲市・塩尻市

長野市

・・・

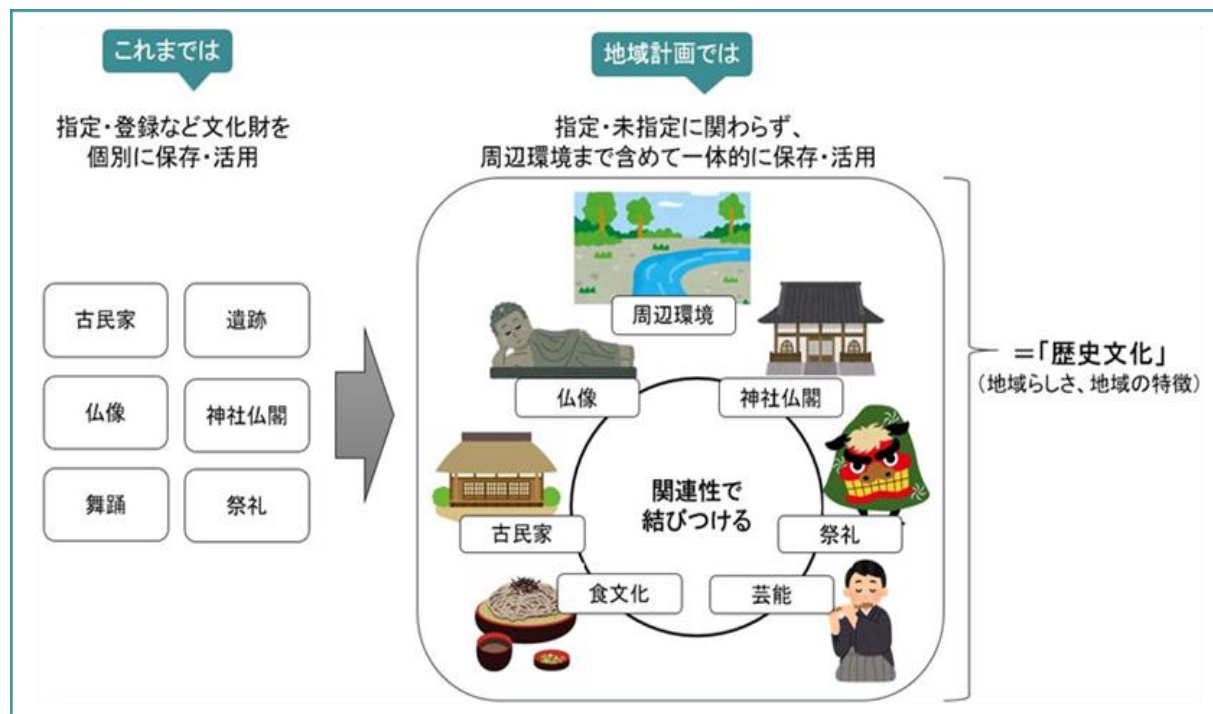
令和3年度から地域計画の作成を始め、令和6年7月に文化庁の認定を予定

2 計画作成のメリット

- ・ 文化財保護についての中長期的な方針や具体的な事業の可視化
- ・ 住民、関係団体、庁内各課などとの連携強化
- ・ 地域計画作成市町村を対象とする補助事業など、国庫補助事業における優遇

1 計画の目的

地域で育まれた多様な歴史や文化を総合的に把握し、市民や関係団体、行政等が協力しながら、文化財の保存や活用をしていくことで、地域の特徴を活かしたまちづくりを進めると共に、歴史や文化の継承につなげることを目的とする。



2 計画の位置づけ

文化財保護法第183条の3に基づき、市町村の区域における文化財の保存及び活用に関する総合的な計画として作成する。

また、**文化財保護法第183条の3第4項**に基づき、長野市歴史的風致維持向上計画（第2期）との調和を保つものとする。

3 計画期間

令和6年度から令和13年度までの8年間

4 目指す将来像

「長野らしさ」を伝える文化財を活かした歴史文化都市

5つの歴史文化の特性から構成される「長野らしさ」を伝える長野市の文化財は当地の多様な歴史と文化を表し、それを後世へ伝える大切なモノやコトである。

本計画では、この文化財の価値と魅力が多くの人に共有され、大切に使用しながら将来に継承されることで、長野市が市民にも来訪者にも魅力のある歴史文化都市となることを目指す。

長野市の歴史文化の特性

歴史文化の
特性1

大地の激動がもたらした恵みと災い

歴史文化の
特性4

政治経済の中心「長野」

歴史文化の
特性2

人々が交わる地「長野」

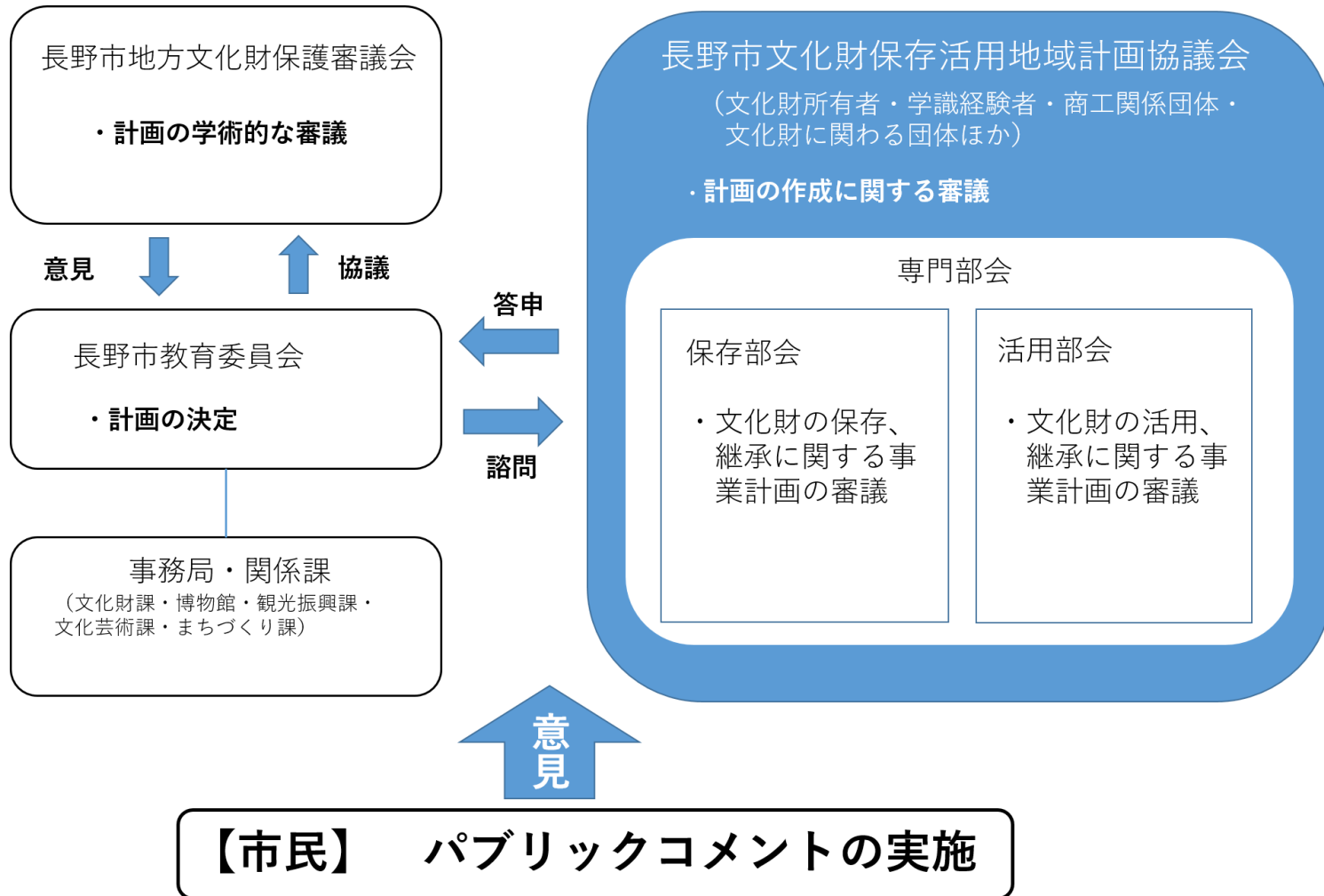
歴史文化の
特性5

「長野」に生きる人々の暮らしと文化

歴史文化の
特性3

信仰が息づくまち「長野」

5 計画の作成体制



6 計画作成の経過

年度	開催日	会議名称	概要
R3 年度	令和3年12月22日	文化庁協議	計画作成の進捗確認
	令和4年2月2日	第1回文化財保存活用地域計画協議会	諮問
	令和4年3月	令和3年度第2回地方文化財保護審議会	意見聴取、審議
R4 年度	令和4年8月19日	令和4年度第1回地方文化財保護審議会	意見聴取、審議
	令和4年8月31日	第2回文化財保存活用地域計画協議会	意見聴取、審議
	令和4年9月26日	文化庁協議	計画作成の進捗確認
	令和5年2月2日	第3回文化財保存活用地域計画協議会	意見聴取、審議
	令和5年2月7日	令和4年度第2回地方文化財保護審議会	意見聴取、審議
	令和5年2月20日	文化庁協議	計画作成の進捗確認
R5 年度	令和5年6月5日	第4回文化財保存活用地域計画協議会	意見聴取、審査
	令和5年9月6日	文化庁協議	計画作成の進捗確認
	令和5年9月19日	令和5年度第1回地方文化財保護審議会	意見聴取、審査
	令和5年10月2日	第5回文化財保存活用地域計画協議会	中間答申

1 指定等文化財

国指定・選択・登録等文化財…190件
県指定文化財…………… 58件
市指定・選択等文化財……………300件

548件



国宝 善光寺本堂

2 未指定の文化財 …… 4,087件

(※長野市域に関わる文献2,024件から拾い上げた未指定文化財数)

【内訳】

建造物 (687件) / 絵画 (69件) / 彫刻 (516件) / 工芸品 (12件) / 書跡 (14件)

典籍 (5件) / 古文書 (1,877件) / 歴史資料 (129件) / 考古資料 (20件)

無形文化財 (1件) / 有形の民俗文化財 (25件) / 無形の民俗文化財 (609件)

遺跡 (74件) / 名勝地 (10件) / 植物 (32件) / 動物 (1件) / 地質鉱物 (6件)

基本方針1 文化財を掘り起こす(調査)

地域で守り伝えてられてきた多様な文化財を、市民と共に掘り起こし、価値づけをすることで、魅力ある長野の歴史文化の特徴を、広く共有していく。



仏教美術調査

基本方針2 掘り起こした文化財を保存する(保存)

経年劣化や災害等による文化財の滅失・損傷を防ぎ、確実に保存していくため、日常の維持管理と計画的な修理を行う。



真田信之霊屋保存修理

基本方針3 歴史文化の魅力を伝え活用する(活用)

市内の多様な文化財の魅力を市民や来訪者(観光客等)の誰もが知ることができ、その本質的価値を理解し、日常的に活用していくことで、文化財の保存と活用の好循環を生み出していく。



松代城跡ライトアップ

基本方針4 文化財が継承される仕組みを作る(継承)

社会環境の変化による文化財の担い手不足や、保存に関わる専門人材の不足、保存に必要な資金・資材の不足に対して、市民・行政・民間団体等が一体となって次世代に継承していく仕組みを構築する。



伝統芸能訪問公演

基本方針1 文化財を掘り起こす（調査）

- ・把握調査の対象となる文化財が膨大なため地域の研究団体等と連携して調査を進める必要がある。

基本方針2 掘り起こした文化財を保存する（保存）

- ・文化財の維持管理が少子高齢化等により困難になってきている。
- ・文化財（建造物）の保存のためには、多額の費用がかかる修理修復が必要である。
- ・歴史的建造物等の文化財についての防災対策が指定文化財であっても不十分である。

基本方針3 歴史文化の魅力を伝え活用する（活用）

- ・市民にとって文化財を学ぶ機会が不足している。
- ・市の歴史文化の魅力をわかりやすく伝えるための情報発信を強化・工夫する必要がある。
- ・各地域で地域の歴史文化の特性を活かしたまちづくりの将来像を、関係者間で検討し再構築する必要がある。

基本方針4 文化財が継承される仕組みを作る（継承）

- ・所有者だけでなく地域で文化財を担っていくという意識の醸成を図る必要がある。
- ・文化財の保存に必要な資金・資材の不足に対し、行政の補助に加えそれ以外の資金や資材調達の検討が必要。

基本方針

方針

措置

1 文化財を掘り起こす

2 掘り起こした文化財を保存する

3 歴史文化の魅力を伝え活用する

4 文化財が継承される仕組みを作る

1-1 文化財を総合的に把握する

1-2 文化財を研究し価値づける

2-1 文化財を適切に維持管理する

2-2 文化財を適切に修理する

2-3 災害や盗難等に備える

3-1 文化財を学ぶ機会を充実させる

3-2 文化財についての情報発信の充実

3-3 持続可能な文化観光を推進する

3-4 文化財を活かした歴史まちづくりを推進する

3-5 文化施設の持続可能な活用マネジメント

4-1 文化財の担い手育成

4-2 文化財の継承に必要な資金・資材調達の仕組みを作る

4-3 文化財の継承に必要な専門人材との連携を強化する

市内仏教美術調査・近世社寺の調査 ほか6

博物館・宝物館等での展示研究事業・関連資料の収集、整理、目録化事業 ほか6

文化財パトロール・郷土史研究者との連携 ほか5

指定等文化財修理補助事業・国登録文化財への支援の検討 ほか5

文化財防災訓練の実施・災害時文化財レスキュー体制の構築 ほか5

学芸員出前講座・教員と連携した文化財に関する教材開発 ほか4

文化財総合ポータルサイトコンテンツ整備事業・地域計画の周知、計画の進捗状況の発信 ほか5

文化財を活用した体験型観光コンテンツの開発支援・民間の文化財活用活動支援 ほか5

文化財を核にしたまちづくりの推進・伝統環境保存事業 ほか4

真田宝物館建て替えの検討 ほか2

伝統芸能の発表機会の提供・文化財の担い手についての把握調査 ほか4

文化財修理に必要な原材料の確保支援 ほか2

文化財の保存活用に関わる団体との連携強化 ほか1

地域の多種多様な文化財を歴史文化の特性に基づいて一定のまとまりとしてとらえたものが関連文化財群であり、本計画では9つの関連文化財群を設定した。文化財群として保存・活用の取組を行うことで、長野市の歴史文化に対する理解促進や地域ごとの魅力向上が期待される。

1 大地の記憶～海だった長野

現在の長野市の地形を作った激しい地殻変動の痕跡、それらがもたらす資源からなる文化財群



セイウチ化石

【主な構成文化財】
ダイカイギュウ化石、油井、
裾花凝灰岩、枕状溶岩など

3 川中島の戦いと伝承

川中島合戦に関わる遺跡や後世に生み出され現在まで伝わる伝承からなる文化財群



合戦を描いた江戸時代の錦絵

【主な構成文化財】
武田晴信願状、勤助宮
加賀井温泉、葛山城跡
鞍骨城跡など

2 「信濃国のはじまり」のはじまり

善光寺平一帯に残る弥生時代～古墳時代の人々の生活の様子を伝える遺跡、考古資料群



箱清水式土器

【主な構成文化財】
篠ノ井遺跡群出土品、大室古墳群
川柳将軍塚古墳など

4 松代城下町に伝わる武家文化

江戸時代、松代藩の城下町として栄えた松代町に伝わる建造物、遺跡、風俗習慣といった文化財群



大門踊り

【主な構成文化財】
松代城跡、真田家文書、松代焼
松代雅楽、佐久間象山宅跡など

5 善光寺・門前町に息づく歴史文化と祭礼

善光寺門前町の歴史と賑わいを伝える建造物群や祭礼行事からなる文化財群

【主な構成文化財】
善光寺本堂、堂童子行事
門前町の歴史的建造物
豊刺しなど



善光寺祭礼絵巻

6 自然と信仰が紡ぐ戸隠の歴史文化

山岳信仰とともにつくられてきた戸隠の歴史文化を伝える建造物、祭礼、食文化からなる文化財群

【主な構成文化財】
戸隠神社信仰遺跡、奈良尾弘法遺跡
宣澄踊り、式年大祭、奥社社叢
蕎麦、竹細工など



戸隠そばとそば笊

7 里山の恵みを活かした暮らしと粉食

里山の暮らしおよび食文化を伝える生産道具や祭礼行事からなる文化財群

【主な構成文化財】
麻・畳糸作り道具、粉食、
鬼無里の屋台・神楽、
紙店資料など



西山地域のオヤキ

8 川と共に生きる－千曲川水系と暮らし－

千曲川水系がもたらす恵みと脅威を受けてきた人びとの暮らしを伝える物や伝承からなる文化財群

【主な構成文化財】
千曲川流域の漁具、果樹栽培関係資料、
千曲川流域の治水土木遺産など



長野盆地を流れる千曲川

9 長野市に伝わる多様な祭礼・行事

市域の暮らしが多様なように、暮らしの節目節目で行われる民俗行事や祭りも多様である。そのなかで長野市を特徴づける獅子舞、煙火、御柱祭、そして道祖神と関わって行われる小正月行事に注目してまとめた文化財群

【主な構成文化財】
芦ノ尻の道祖神祭り、長谷及び越のドンドヤキ、サイノカミの勸進、獅子神楽、犀川神社の杜煙火、御柱祭行列囃大絵馬など



越のドンドヤキ

長野市	教育委員会事務局文化財課 【役 割】計画に関する主務、文化財の保存・管理・活用
	教育委員会博物館 【役 割】文化財の調査・研究・収蔵・公開・普及啓発
	文化スポーツ振興部文化芸術課 【役 割】伝統芸能の継承支援
	商工観光部観光振興課 【役 割】文化財を活用した観光振興
	都市整備部まちづくり課 【役 割】歴史的風致維持向上計画との連携・調整
	地域計画ワーキンググループ(文化財課・博物館・観光振興課・文化芸術課・まちづくり課) 【役 割】各事業の進捗管理、内部評価
協議会	長野市文化財保存活用地域計画協議会(文化財所有者・学識経験者・商工関係団体・文化財に関わる団体等) 【役 割】地域計画の進捗管理・評価、計画の見直しの検討等
地方文化財保護審議会	長野市地方文化財審議会(文化財に関し豊かな知識・経験のある学識経験者) 【役 割】文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議
関係行政機関	国立文化財機構文化財防災センター 【連携部分】災害時の文化財のレスキュー、地域防災体制の構築
	長野県教育委員会文化財・生涯学習課 【連携部分】長野県文化財保存活用大綱との調整
その他民間団体等	長野市文化財保護協会 【連携部分】文化財パトロールによる現状把握
	公益財団法人ながの観光コンベンションビューロー 【連携部分】文化財を活用した観光コンテンツの開発・情報発信
	公益社団法人長野県建築士会 【連携部分】文化財(建造物)の調査、災害時の文化財(建造物)のレスキュー、記録保存
	長野県文化財レスキューネット 【連携部分】災害時の被災資料(文化財)のレスキュー及び保全
	長野郷土史研究会ほか市内各地の郷土史研究団体 【連携部分】文化財の把握調査・現状把握

		会議等	内容
令和5年度	11/13	部長会議	計画(案)パブコメ実施協議
	11/20	市議会政策説明会	
	11/22	記者会見	
	11月～12月	計画(案)に係るパブリックコメント実施(11/21～12/20)	
	1月	地域計画協議会	答申
令和6年度	2月	教育委員会／部長会議	計画(案)決定
	2月	市議会政策説明会	計画(案)報告
	3月	国（文化庁）へ提出	
	7月	計画の認定（文化庁）	計画確定